

2016年7月19日

ブラジル(SEBRAE)学生訪問受け入れ報告書

文責：飯田侑美

1. 概要

昨年度広報センターにリクエストがあり SAGE が引き受けさせていただいたブラジルの大学生向けキャンパスツアーについて、今年度も開催のリクエストを直接先方より SAGE の方にいただいたため、企画・運営を SAGE が行いました。学生 4 名を含む合計 10 名の SEBRAE からの訪問者に対し、午前には TSUBAME 見学を含めたキャンパスツアーを実施、お昼に HUB-ICS でのイベント「Let' s Go Global」に参加、午後にはデザイン系とシステム系の研究室見学を行いました。彼らはポルトガル語を主に使用する団体であり、日本／ポルトガル、英語／ポルトガルの通訳をつけていました。

2. 日程

2016/07/14(木)10:00-15:00

3. 参加者

SAGE 3 名(飯田、小林、山崎)

飯田 10:00-15:00

小林 11:00-12:00, 13:00-15:00

山崎 13:00-15:00

4. 当日の活動

日時	時間	場所	備考
2016			
7/14	10:00	西 9 号館前	バンにて来校
	10:00-12:00	キャンパスツアー	見学箇所:図書館、TSUBAME
	12:00-12:30	セブンイレブン	お弁当購入
	12:30-13:30	HUB-ICS(西 9 号館 1F)	TISA による国際イベント 「Let' s go global」の参加
	13:45-14:15	石川台 6 号館	機械物理工学専攻 ミュージノ研究室への見学
	14:30-15:00	西 9 号館	経営工学専攻 飯島研究室への見学
	15:00	西 9 号館前	解散

5. 感想

今回海外からの学生の受け入れを始めて担当させていただきましたが、普段の自分の生活とは異なる環境で学ぶ学生と触れ合うことができ、貴重な経験となりました。

またブラジルの学生は疑問に思ったことを積極的に質問しており、その学びに対する姿勢や積極性に日本人学生も見習うべき点が多々見られました。

お昼のイベントへの参加時には東工大に在籍するブラジル人留学生を始め、様々な国籍の留学生と交流しており、お互いの国について積極的に意見を交換している様子が見られました。見学の際東工大のシステムについて熱心に質問をされている学生も見受けられたため、今回の見学で東工大に興味を持ってくれたのではないかと思います。

6. 見学の様子

